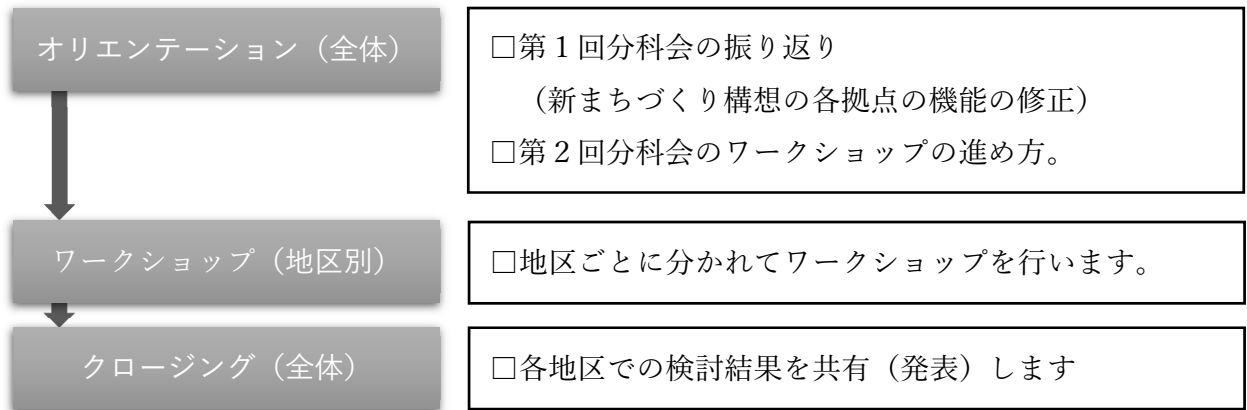


小美玉市新まちづくり構想 分科会(第2回)資料

令和5年8月4日

1. 第2回分科会の進め方

○第2回分科会では、前回の分科会で設定した拠点の機能に基づき、小川地区、美野里地区では新交流拠点について、玉里地区は玉里市街地について、設定した機能を使いやすくするためのデザインを行います。



2. 第2回分科会のテーマ

(1) テーマ

地区名	ワークショップのテーマ
小川地区	交流拠点の機能をデザインしよう
美野里地区	
玉里地区	玉里市街地をデザインしよう

(2) ワークショップの進め方

①タイムテーブル

○ワークショップは80分程度で行います。地区ごとに以下の流れで検討を進めてください。

【手順】

□役割決め【5分】

→進行係, 書記係, 発表係を決めてください。

□グループ作業【75分】

□テーマ① 40分

□テーマ② 35分

②発表

○各分科会での検討結果を発表してください。

3. ワークショップ

■小川地区・美野里地区のテーマ① 交流拠点の機能をデザインしよう

第1回分科会で設定した機能を使いやすくするアイデアと配置のイメージをまとめます

○第1回分科会で設定した機能について、使いやすくするアイデアをまとめます。

■選んだ機能をより使いやすくする工夫（新交流拠点(百里飛行場前)

機 能	どんなことができる場所にしたいですか。	使いやすくするためのアイデア	目安となる規模 (㎡)
健康づくりを支援する機能			
自衛隊との交流を支援する機能			
観光交流を支援する機能			
魅力を発信する機能			
安全・安心を提供する機能			
宿泊できる機能			

■選んだ機能をより使いやすくする工夫（新交流拠点(JR 羽鳥駅前)

機 能	どんなことができる場所にしたいですか。	使いやすくするためのアイデア	目安となる規模 (㎡)
子育てを支援する機能			
子どもたちの学びを支援する機能			
生涯学習を支援する機能			
魅力を発信する機能			
行政サービスを提供する機能			
安全・安心を提供する機能			

使いやすくするためのアイデアのヒント【利用場面編】

項目	例
使い方	<input type="checkbox"/> 日常的に使うだけでなく、災害時や、イベント開催にも利用することを考えてください。 <input type="checkbox"/> 利用目的が無くても自然に人々が集える居場所づくりを考えてください。 <input type="checkbox"/> 災害としては、どのようなものが考えられるでしょうか。また、被災前・避難時・被災後に必要な使い方を考えてください。
使う人	<input type="checkbox"/> すべての世代が使いやすいことはもちろんですが、ターゲットを設定することも考えてください（高齢者、子供、自衛隊関係者、外国人、帰宅困難者など）。 <input type="checkbox"/> 市民の利用とともに、市外からの利用も想定してください。
来訪手段	<input type="checkbox"/> 利用者は、主にどんな交通手段で来訪しますか。 <input type="checkbox"/> 公共交通サービス拡大、利便性向上など、交通弱者の移動確保を考えてください。
イベント開催	<input type="checkbox"/> どのようなイベントや催し物の開催が考えられますか。 <input type="checkbox"/> 小美玉市の魅力や情報を発信するためのイベントとして、どのようなものが考えられますか。
飲食や物販	<input type="checkbox"/> 施設を利用するときに、飲食や物販があるとどうでしょうか。 <input type="checkbox"/> 建物内だけでなく敷地も利用すると、イベント等の際に集客力が増加します。
管理運営	<input type="checkbox"/> 地域住民が利用者ニーズを考えながら施設の管理運営にかかわることはできるでしょうか。

使いやすくするためのアイデアのヒント【造り方編】

項目	例
周辺道路との関係	<input type="checkbox"/> 建物を道路に面して建てると、街並み形成に効果的です。また、歩道と建物敷地を一体的にデザインすることも考えられます。 <input type="checkbox"/> 駐車場の入口は1箇所に集約すると、安全性が確保されやすくなります。
建物と敷地の関係	<input type="checkbox"/> 1階では、建物の中と外をつなげて利用することも考えられます。 <input type="checkbox"/> 建物の前面に前庭空間を確保することも考えられます。
階数	<input type="checkbox"/> アクセスしやすくするためには、1階が最適です。 <input type="checkbox"/> 利用者・目的が限定されるものは上階が適しています。
部屋	<input type="checkbox"/> 大空間にすると、目が届きやすく、交流も生まれます。 <input type="checkbox"/> 可動式の間仕切りで、部屋の大きさを変えることもできます。 <input type="checkbox"/> 複数の用途に使えるようにすると、利用の幅が広がります。
デザイン・意匠	<input type="checkbox"/> 地域らしさやシンボル性を表すデザインは認知度向上に効果的です。

	<input type="checkbox"/> 外から建物内が見えると、建物内に誘導しやすくなります。 <input type="checkbox"/> 木材を使うと暖かい印象を与える空間になります。
設備や什器	<input type="checkbox"/> 窓口のカウンターの高さや配置を工夫すると使いやすくなります。 <input type="checkbox"/> トイレや手洗いの使いやすさも考えてみてください。 <input type="checkbox"/> 車イス利用など様々な利用条件を考えてみてください。

■小川地区・美野里地区のテーマ② 交流拠点の配置をデザインしよう

機能を使いやすくするためのアイデアをもとに、交流施設の部屋を配置しましょう

①敷地図に、「部屋の大きさカード」を配置して、新交流拠点の建物の規模を考えてください。

【参考：第1回分科会での機能のまとめ 新交流拠点(百里飛行場前)】

【第1回分科会で設定した拠点づくりのテーマ】
「みんなのことが知り合える場」、「多様な交流の場」

機 能	結 果
健康づくりを支援する機能	○
自衛隊との交流を支援する機能	○
観光交流を支援する機能	○
魅力を発信する機能	○
安全・安心を提供する機能	○
宿泊できる機能	△

【参考：第1回分科会での機能のまとめ 新交流拠点(JR羽鳥駅前)】

【第1回分科会で設定した拠点づくりのテーマ】
「子どもから大人まで生涯学習を支援」、「市外への魅力発信」、「大勢で集える場所」

機 能	結 果
子育てを支援する機能	○
子どもたちの学びを支援する機能	○図書館
生涯学習を支援する機能	
魅力を発信する機能	○
行政サービスを提供する機能	○
安全・安心を提供する機能	○避難所

■玉里地区のテーマ① 玉里市街地の機能をデザインしよう

第1回分科会で設定した機能を使いやすくするアイデアと配置のイメージをまとめます

○第1回分科会で設定した機能について、使いやすくするアイデアをまとめます。

■選んだ機能をより使いやすくする工夫（玉里市街地）

機 能	どんなことができる 場所にしたいですか。	使いやすくするための アイデア
生活を支援する機能		
働く場を提供する機能		
子育てを支援する機能		
子どもたちの学びを支援する機能		
行政サービスを提供する機能		

使いやすくするためのアイデアのヒント

項 目	例
目印となる場所	<input type="checkbox"/> 地域特性を活かし、シンボルとなる施設の配置に効果的な場所を考えてください（地形条件、視認性、道路条件など）。 <input type="checkbox"/> 既存施設に「+α」して、再活用することを考えてください。
過ごす場所	<input type="checkbox"/> 利用目的が無くても自然に人々が集える居場所づくりを考えてください。
使う人	<input type="checkbox"/> すべての世代が使いやすいことはもちろんですが、ターゲットを設定することも考えてください（高齢者、子供、自衛隊関係者、外国人、帰宅困難者など）。 <input type="checkbox"/> 市民の利用とともに、市外からの利用も想定してください。 <input type="checkbox"/> どのような人が働く、あるいはどのような働き方をする場にしたいですか。
イベント利用	<input type="checkbox"/> どのようなイベントや催し物の開催が考えられますか。 <input type="checkbox"/> 小美玉市や玉里地区の魅力や情報を発信するためのイベントとして、どのようなものが考えられますか。
ほしい設備	<input type="checkbox"/> 利用施設としてほしい設備を考えてください。
公共施設跡地	<input type="checkbox"/> 公共施設跡地をどう使いますか。
施設規模	<input type="checkbox"/> 利用施設としての規模を考えてください。

管理運営	<input type="checkbox"/> 地域住民が利用者ニーズを考えながら施設の管理運営にかかわることはできるでしょうか。
------	--------------------------------------------------------------------

■玉里地区のテーマ② 玉里市街地の配置をデザインしよう

玉里市街地の将来像をデザインしましょう

①現況図をもとに、土地利用のゾーニングや、道路のネットワークを描き、将来像をデザインしましょう。

【参考：第1回分科会での機能のまとめ 玉里市街地】

【第1回分科会で設定した拠点づくりのテーマ】
 住民サービスを提供できる環境づくりに重きを置き、
 生活・働く場・子育て支援機能が多機能化され連携される地域

機 能	結 果
生活を支援する機能	○
働く場を提供する機能	○
子育てを支援する機能	○
子どもたちの学びを支援する機能	○
行政サービスを提供する機能	○